

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス芳泉		
○保護者評価実施期間	令和 6 年 11 月 1 日		～ 令和 6 年 11 月 30 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	令和 6 年 11 月 1 日		～ 令和 6 年 11 月 30 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 13
○事業者向け自己評価表作成日	令和 6 年 11 月 25 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	単独通所のため、児童とスタッフが1:1で支援できることを目指して取り組んでいます	子どもの気持ちに寄り添い、よき理解者になることを意識して支援しています	発達につまずきの背景にある課題を探り、専門的な視点と技術で、一人ひとりに応じた適切な支援をしていきたいと考えています
2	ご自宅や園への送迎をしております	ご家族にも寄り添い、見通しが立ち、安心できるよう支援していくことを意識しています	・保護者交流会(茶話会)、発達相談会の開催 ・送迎時や連絡帳、メール、LINEや電話、面談での相談対応 ・相談会での情報提供
3	できない事よりも、頑張った事に着目し、成功体験を積み重ね、自己肯定感を育くめるよう支援しております	「困っているのは子ども自身」という視点を忘れずに支援しております	・あそびを通して子どもの発達を支援していく ・感覚統合の視点から、様々な室内遊具で発達の土台を整えていく ・子ども主体の安心できる環境づくりをしていく

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けることができていません	児童発達支援センターや発達障害者支援センターが地域に存在しないため、連携を取るきっかけがないことが要因として考えられます	医療療育センター主催の「地域療育支援事業」に、来年度は積極的に参加していき、他市町村の母子通園施設や児童発達支援事業所、保健師、市役所、園との連携を図っていく予定です
2	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会を設けることができていません	園を併用している児童がほとんどのため、個々に交流の機会が持てていると思っていました	園に通っていない児童については、園に交流の機会を持たせていただけないか相談していきます
3	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図ることができていません	住宅地でご近所付き合いがなく、お声掛けをするのが難しい状況です	夏祭りやクリスマス会などの季節の行事の案内をお渡しし、施設内の様子を知っていただく機会を設けていきたいです